令和3年度で実施した主な事業

地場産業を活かしたまちづくり

ふるさと納税に関する経費

18億9,499万2千円

ふるさと納税のためのポータルサイトや その他諸経費、またPRのための広告や イベント等に要した経費です。



経営継承・発展等支援事業に要した経費 199万円 農業経営を継承し、経営を発展させる取組を行う後継者 に補助金を支給しました。

事業所情報等発信用ホームページの制作に要した経費 207万9千円

町内事業所を幅広く周知、紹介するために情報等発信ホ ームページとして、「ゆあさんぽ」を制作しました。

賑わいのあるまちづくり

湯浅駅周辺整備事業に要した経費 2億6.900万4千円

湯浅駅前駐車場の整備工事やおち ゃと公園整備工事などに要した経 費です。



1.500万円

定住促進奨励事業に要した経費

住宅を取得する若年層を対象に奨励金を支出しました。 令和3年度からは、1件あたりの奨励金を100万円(新 築の場合) に増額しています。

湯浅・広川広域観光 P R 事業に要した経費 198万5千円 湯浅町、広川町、JR西日本和歌山支社が協力し、主に 京阪神からの誘客促進事業として、フォトコンテストや モバイルスタンプラリーを実施しました。

RVパーク整備事業に要した経費 125万円

RVパークとは電源を確保しながら車中泊ができるキャ ンピングカー専用駐車場で、北栄地区の観光用駐車場に 2区画整備しました。

みんなに優しいまちづくり

湯浅小学校特別教室棟改修工事に要 した経費 2,549万5千円

老朽化している湯浅放課後児童クラ ブを移設するために湯浅小学校特別 教室棟の一部改修しました。



未就学児給食費助成事業に要した経費 483万5千円 未就学児(3歳から5歳)の副食費及び米代について助 成を行いました。

ホームページのリニューアルに要した経費 675万3千円 誰もが利用しやすいホームページにリニューアルしました。

安心安全のまちづくり

防火水槽設置に要した経費

本町地区に耐 震性防火水槽 を設置しまし





栖原ポンプ場の改築に要した経費 5億9,877万4千円

平成29年度に着手して以来、継続して事業を実施して いますが、令和3年度ではポンプ場基礎部分の工事を行 いました。

道路・橋りょうの改修や点検等に要した経費 2億8.785万5千円

町内各所の道路や側溝の改修、橋りょうの補修や点検に 要した経費です。

主な新型コロナウイルス感染症対策事業

住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業

1億7,055万5千円

世帯全員の令和3年度分住民税が非課税である世帯また は家計急変世帯に対し、1世帯あたり10万円の給付金 を支給しました。

子育て世帯等臨時特別給付金給付事業 1億5,717万9千円

子育て世帯を支援する取組として、高校生までの子ども がいる世帯に対し、町独自支援分として1万円を上乗せ し、対象児童一人につき計11万円の一時金を支給しま した。

子育て世帯生活支援特別給付金事業 1,038万2千円 低所得の子育て世帯(ひとり親世帯を除く)に対し、対 象児童一人につき5万円の給付金を支給しました。

湯浅クーポン事業

1億1.844万円

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、町内 事業所の応援と、町民の生活支援を目的として、町の経 済活性化を促すため、湯浅クーポンを配布しました。

新型コロナウイルスワクチン接種事業 8,037万6千円 新型コロナウイルスワクチンの接種に要した経費です。

水道基本料金免除事業

6.993万9千円

令和3年4月~令和4年3月分の水道基本料金を免除し ました。

湯浅町飲食・宿泊・サービス等支援事業 1,938万1千円

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、売 り上げの減少した飲食・宿泊・サービス業等に対し支援 金を交付しました。

避難所における感染症対策事業 627万9千円

避難所での密を避けるため、テントや簡易マット等を購 入しました。

感染防止窓口改善事業 33万4千円

町ホームページから住民票等の申請を 可能にすることで、窓口での滞在時間 の短縮、混雑解消に繋げました。



令和3年度

問 総務課財政係 ⑥番窓□ ILL6 4 − 1 1 0 8

令和3年度普通会計決算は **4億6.096万8千円**の 黒字となりました。

令和3年度末時点での

借入残高は111億2,338万9千円 貯蓄残高は52億5,392万8千円です。

_町民1人当たりに換算すると…

1 人当たりの町税負担額…… 9,8+円 1 人当たりに使われたお金 **106_万9**_{千円} 1人当たりの借入残高…… 98,1+ 1 人当たりの貯蓄残高…… 46x3+m

※令和4年3月31日の人口(11,341人)で計算しています。

令和3年度一般会計・特別会計の決算が昨年12月定例会で認定されま したので、決算の状況について、お知らせします。

湯浅町の普通会計及び公営事業会計

(単位:千円)

		会 計	十 名	歳入決算額	歳出決算額	翌年度に繰り 越すべき財源	実質収支
普通会計	_	般	会 計	12,693,806	12,117,265	115,573	460,968
	同和対策住宅新築資金等特別会計			34,274	34,274		0
	(会計間・年度間のやりとり)			▲ 33,094	▲ 33,094		0
	計			12,694,986	12,118,445	115,573	460,968
公営事業会計	国民健康保険事業特別会計			1,664,274	1,631,692		32,582
	介護保険事業特別会計			1,382,465	1,357,566		24,899
	後期高齢者医療特別会計			335,768	333,076		2,692
	公農業集落		水事業特別会計	53,239	53,239		0
	公営企業会計	駐車場事業特別会計		5,549	2,703		2,846
		水道事業 会 計	収益的収支	292,314	244,676		47,638
			資本的収支	90,500	194,303		▲ 103,803

歳 出 災害復旧費 5,553万5千円	公債費 6億6,489万円	歳入
教育費 6億4,879万3千円	議会費 6,081万4千円	町税 11億757万7千円 譲与税・交付金等
消防費 3億4,280万9千円		3億8,100万5千円
土木費 11億5,705万2千円		その他 13億7,022万4千間
商工費 2億668万7千円		町債 16億7.431万4千円
農林水産業費	合計 1億1,844万 46億3,073万3千円	合計
衛生費8億175万2千円	5 1 円	6 [∓] P
	民生費	ふるさとまもづくり高額金 32億7,808万8千円 17億7,885万4千円
	206万3千円	県支出金
		5億5,954万1千円

財政健全化判断比率は全て「健全 | 段階

地方公共団体の財政の健全化に関す る法律に基づく健全化判断比率は、「実 質赤字比率」、「連結実質赤字比率」、「実 質公債費比率1、「将来負担比率1の4つの 指標の総称で、いずれかが基準以上にな った場合には、財政の健全化を図らなけ ればなりません。令和3年度決算に基づ く湯浅町の健全化判断比率は、いずれの 比率も早期健全化基準以下になりました。

区分	実質赤字 比率	連結実質赤字 比率	実質公債費 比率	将来負担 比率
湯浅町の比率	_	_	8.3%	_
早期健全化基準 (イエローカード)	15%	20%	25%	350%
財政再生基準 (レッドカード)	20%	30%	35%	

11 令和5年2月 令和5年2月 10